



ロータリー:
変化をもたらす

2017~2018年度
大船渡西ロータリークラブ会報

七福人



会 長 水野 賢一
幹 事 鈴木 信男
副会長 高木 久子

会長指針:

一人はみんなの為に

RI 会長テーマ

★ 会長の時間 水野賢一会長

．．． 例 会 記 録 ．．．

3月第3週例会 2018年 3月15日(木)

ソング : それでこそロータリー ボックス : 26,000円 (報告者 紀室 綾子会員)

お客様紹介 : 大船渡東高校 IAC 顧問 阿部城美先生

部長 食物文化科2年 新沼奈央さん 副部長 食物文化科2年 山村明日香さん

本日出席率 : 58.49% 前回修正後61.54%(メイクアップ1名) (報告者 志田 宏美会員)

★ 会長の時間 水野賢一会長



2月22日に再入会された、鈴木章二会員が3月13日心筋梗塞で亡くなりました、心からご冥福をお祈りいたします。

章二さんとは、個人的に春になったらゴルフに行きましようかと約束していましたがそれも叶わず誠に残念です、また、4月にはお花見例会の会場に章二さんの自宅を会場に使わせて頂くことを快諾して頂いておりましたが、残念ながら、会場は変更となります。

震災から7年たちましたが、私は津波で亡くなられた伊勢大義さんを今でもロータリーソングの「それでこそロータリー」を歌うたびに思い出します、大義さんは、入会して間もない私にも歌詞のとおり「どこで会っても やあと言おうよ、見つけた時にゃ おいと呼ぼうよ、遠い時には 手を振り合おうよ」とまさに歌詞のとおりにしてくれました。車に乗っていても見つけて手を振ってくれました。入会して間もない私には、それだけでロータリーの仲間になれた様な気がして嬉しかった事が思い出されます。

ただこれだけの事ですけれど、仲間意識を強くするには、大切なことではないでしょうか。

先輩会員の皆さん、率先して手を振り、声を掛け合いましょう。

ちなみに私は車に乗っている時に相手を見つけるのが苦手ですので、失礼する事が多いと思います。

◆◆◆ 幹事報告 ◆◆◆

1 盛岡中央ロータリークラブより 創立30周年記念式典の案内が届いています。

日 時 5月26日(土) 14時30分開会点鐘

場 所 ホテルメトロポリタン盛岡ニューウイング

登録料 10,000円 締切り 4月10日

2 ガバナー事務所より

今年度のロータリーの翼派遣メンバーとスケジュール表、受入スケジュール案が届いています。

6月5日大船渡市訪問予定となっております。

3 ガバナーエレクト事務所より 地区研修・協議会開催の案内が届いています。

日 時 5月20日(日) 10時30分受付 場 所 盛岡グランドホテル

登録料 1人8,000円 締切り 4月26日

◆◆◆ 本日のプログラム ◆◆◆
青少年奉仕アワー；IAC 年間活動報告



大船渡東高校食物文化科2年 インターアクトクラブ部長の新沼奈央です。
同じく大船渡東高校食物文化科2年 インターアクトクラブ副部長の山村明日香です。今日は、インターアクトクラブ活動を報告の機会をいただきましてありがとうございます。

今年度、4月当初は少ない人数での活動スタートでしたが、1年生4名の入部と、年度途中から2、3年生が入部し、3年生5名、2年生8名、1年生4名の合計17名で活動をしてきました。

本校のインターアクトクラブは、第1登録の部活動をしながら、ボランティア活動などに参加したい生徒が自主的に登録する部活動です。ですので、実際にはメインで活動している部活動の時間をやりくりしながらインターアクトクラブの活動を行っています。実際に、私たちは華道部との活動と両立させています。

他の生徒も、文化部や運動部とのかけもちで活動をしています。土日の活動は、午前中は第1登録の部活動、午後からインターアクトの活動に参加する、ということもあります。

それでは、この1年間の活動報告を4月からインターアクトクラブが参加した活動を、写真を交えながら説明したいと思います。

4月

桜の植樹：盛岡ロータリークラブと盛岡農業高校インターアクトクラブの皆さんが来校し、「大志」と名付けた桜の植樹を行いました。

5月

5日鯉のぼり子どもつどい：福祉の里で行われ、毎年大船渡西ロータリークラブの皆さんと一緒に活動しています。今年度はインターアクトクラブ8名と3年生の希望者3名が参加しました。毎年、手作り鯉のぼりコーナーや伝承遊びコーナー、小麦粉粘土コーナー、綿あめや豚汁のコーナーのお手伝いをしています。小さい子どもたちと触れ合うことのできる大変楽しい時間です。

14日緑の募金活動：6名が参加。今年度もデイリーポート新鮮館で大船渡市の農林課の皆さんと一緒に募金活動を行いました。

6月

19日大船渡警察署前花壇整備：大船渡西ロータリークラブの皆さんとの合同の行事である、を行いました。本校の農芸科学科の先生方のご指導のもと、警察署前に本校の農芸科学科で育てた花を植えました。

7月

2日大船渡市のボランティアフェスティバル：福祉の里で行われ、9名の生徒が参加しました。

毎年恒例なのですが、大船渡市地域婦人団体連絡協議会の皆さんに浴衣の着付けをしていただき、茶屋のお手伝いをしました。また、焼き鳥の販売や、イベントのお手伝いなどを行いました。

8月

4日「2017—2018年度国際ロータリー第2520地区インターアクト年次大会」：花巻東高校で行われ、4名が参加しました。このときは大船渡西ロータリークラブから鈴木さんと松田さん、藤丸さんに引率していただきました。岩手県と宮城県のそれぞれのインターアクトクラブの活動報告を聞き、多くの刺激を受けました。来年度は宮城県で大会が行われます。

13日高校生ボランティアスクール：2名が参加しました。このボランティアスクールは大船渡社会福祉協議会主催のもので、今回は岩手県立大学に行ってきました。ボランティアに携わっている大学生の皆さんとワークショップを行い、自分たちが地域でどのようなボランティア活動ができるのか、ということをお話し

合いました。とても貴重な経験ができました。

26,27日 24時間テレビの募金活動：サンリア行われ、2日間にわたり15名が参加しました。

9月

13日 国際理解・国際協力のための高校生の主張コンクール：盛岡で行われ、その発表と視聴のため3名が参加しました。インターアクトクラブの生徒ではありませんが、農芸科学科2年の大坂あゆみさんが発表し、優良賞をいただきました。来年度は本校が岩手県高等学校文化連盟（通称高文連と言います）の国際理解専門部のインターアクト委員会の県の事務局を担当します。来年度、この大会の運営は本校のインターアクトクラブが中心となってすすめることとなります。

10月

8日「キャッセンさんま祭り」：12名が参加しました。キャッセンで行われる初めてのさんま祭りでしたが、子どもたちと遊んだり、楽しく有意義な時間を過ごすことができました。

18日「東南アジアに絵本を贈ろう」プロジェクトのお手伝い：今年度で3回目の活動。

おはなしころりんの江刺さんにご指導いただき、絵本に東南アジアの言語が書かれたシールを貼り付けるという作業を行いました。昨年、贈った本がどのように子供達に届き、喜んでもらっている様子も紹介していただきました。1時間ほどの作業でしたが、最後はそれぞれの本に作業した人の名前を現地の言葉で書きました。

28日の東高祭：本校を会場に西RCの例会を実施していただきました。例年、インターアクトクラブのスペースでは、インターアクトクラブの活動の紹介を行っています。

そして、ロータリアンの皆さんに来校いただき、定例会も行いました。

12月

7日クリスマス献血の広報活動：岩手県赤十字血液センターのお手伝いで8名がお手伝いをしました。

16日歳末助け合い募金活と大洋学園クリスマス会：15名が参加しました。この活動も毎年大船渡西ロータリークラブの皆さんと一緒に活動しています。募金は、生徒会と協力し、マイヤインター店とサンリアで実施し、12月21日に会長さんと松田さんといっしょに大船渡社会福祉協議会に届けました。クリスマス会は三鉄を貸し切っていただき、ケーキを食べながら、ビンゴ大会やクイズ大会で盛り上がりました。

1月

19,20日平成29年度岩手県国際交流活動研修会：滝沢市にある国立岩手山青少年交流の家で行われました。インターアクトクラブ1年の伊勢そらさんが参加しました。この1泊2日の大会には県内の高校からたくさんの方の生徒が参加します。今回は、海外での活動報告があったそうです。それぞれの分科会に分かれて意見を出し合い、発表したり、参加生徒全員の交流など、楽しく有意義な時間を過ごすことができました。

2月

24日三年生を送る会：大船渡西ロータリークラブさんに実施していただき、農家レストラン味どころ休石さんで、たくさんおいしいお料理をいただきました。

3年生の5名を送り出し、残されたメンバーで、これまでの活動を継続しながら、皆で協力し、工夫できることや改善できる場所を見つけ、取り組んでいきたいと思えます。

活動報告は以上で終わります。本日はご清聴ありがとうございました。



28年前私が西 RC に入会して3年目、インターアクトクラブの小委員長となる。

当時のインターアクトクラブは会員数8名、3月の卒業時を迎えると3名となり、まさに崩壊寸前のインターアクトクラブだった。それを救う・立て直すべく、小委員長に指名される。私は、青少年奉仕委員長と2人で毎週水曜日に行われるインターアクトクラブの

例会にとりあえず出席する事を決意し、なぜ、会員が減ったかを調べることにした。すると、顧問先生から「今の校長先生ではインターに入る生徒はいないですよ」と言われ、自分の耳を疑った。

それから、数週間経った例会日、校長室で雑談中、校長先生より「私はロータリーが嫌いだ！！と言われた。

しかし、ここで下がるわけにはいかない。ロータリーが嫌いだというこの校長先生をいかにしてくどくか…。嫌いなロータリーをいかにして、好きにさせるかが私に課せられた任務と腹に決め、毎週通うインターアクトの例会の度に必ず、校長室に寄り、色々な会話をする中で、ロータリーの良さ、インターアクトの良さをアピールするなど親交を深める努力をする。

また、ロータリーの翼（短期）として、2名をオクラホマとサンディエゴに派遣する計画をたてるが、地区の派遣人数6名に大船渡西から2名の派遣は難しいことでした。しかし、関係者の協力もあり2名派遣に成功。

アメリカから帰ってきた2人の翼は、それはもう大きく成長して帰ってきました。仙台からの車中で「濱守さん、私達こんなにお世話になって何で恩返しをしたらいいんでしょうか」この言葉には涙が出ました。

私は、インターアクトクラブの会員数を20数名にふやさなくてはいけないのでと協力をお願いすると「ええ～そんな簡単な事でいいの？」との言葉が返ってき、4月の入学と同時にクラブ会員は26名に増えました。校長先生も大変喜んで、退職する際は西クラブの例会に出席して下さい、いまでも交流が続いています。

3月11日韓国釜山の権さんから電話があり、釜山の宗教団体が東日本大震災の追悼式を行っている。これは毎年3月11日に開催され、今年は、福岡の同じ宗教団体から数名と韓国から50名位が出席。日韓友好の為に集まっているとの事。